

本人ミーティング・ワーキンググループ（中間報告）

	日時・場所・主催	参加者	内容・方法	本人・家族の言葉や様子
1	R1.11.22 むつみ台団地集会所 光が丘包括	本人5・家族3 民生委員1 団地運営会社アドバイザー1 包括職員5	本人グループ・ 家族グループでの 茶話会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団地の中に認知症の方はもっといるはず、定期的に開催していただいて、お仲間ができるとよい。</li> <li>・二つの家族会に参加している。同じような境遇の方とお話することでこころが落ち着く。</li> <li>・買い物に出かけた事や買って来たものを忘れてしまう。</li> <li>・国の制度より、近所の助けがありがたい。</li> </ul>
2	R1.12.3 聖書キリスト教会 区役所包括	参加者10（認知 症の方含む） 協会スタッフ1 包括職員2	一般の方、認知症 の方、認知症と思 われる方が一緒に 茶話会・合唱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日引きこもり状態。月に4回くらい声かけいただいて会話ができる場に参加できるので良い。</li> <li>・はつらつセンターの催し（介護予防）に参加しているが、皆黙々と活動していて会話が弾まない。</li> <li>・シルバーパスを使っての外出が楽しい。地図を見て、時間を考えたり頭を使っている。</li> <li>・昔の話や歌が、きっかけになり話が弾んでいる。</li> </ul>
3	R1.12.10 みんなのドア 高野台包括	本人3・家族2 みんなのドアス タッフ1 ボランティア1 包括職員2	本人・家族同テー ブルでやや離れて 座り茶話会や特技 の披露	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町会では話が合わずに参加しなくなった。居づらい雰囲気はわかる。</li> <li>・若年性認知症の会に出かけたり、みんなのドアでも当番があり、生きがいに感じている。</li> <li>・一人で出かけているが、出かけた先での事故や行動に不安。</li> <li>・夜は足元が不安で外出しなくなった。</li> <li>・認知症ということのできることも取り上げられてしまうことにストレスがある。</li> <li>・手先が器用で手品を披露。レパートリーも豊富だが同じ説明を繰り返してしまう。</li> <li>・自身の経歴を説明できるアルバムを持参。「こうやって昔の写真とか仲間とか仕事とか振り返って、皆に話して楽しいよ。」</li> <li>・ある言葉を聞いても、あれこれ考えているうちに気分が悪くなる。囲碁、将棋も混乱する。</li> </ul>
4	R1.12.21 しゃくじいの庭 しゃくじいの庭	本人1・家族4 施設スタッフ4	地域運営推進会議 ・成年後見制度の 学習 ・意見交換	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後見人をつけたことで家族・親族間の調整や実家の維持ができています。より分かりやすく、使いやすい制度にしてほしい。</li> <li>・区界に住んでいる。近隣自治体の地域密着型サービスを利用したい。</li> </ul>
5	R1.12.26 田柄特養 田柄包括	本人3・家族4 包括職員2	本人グループ・家 族グループでの茶 話会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅の計画を練り、旅先でのレンタカーのドライブが趣味と話す。（メモを取りながら旅行の話が続けていたが、家族の話では既に免許を返納していた。）</li> <li>・認知症と診断されたが、できることは多く、家族の過干渉が嫌。自分が落ち込むと家族に影響するので努めて明るく振舞っている。光が丘公園の散歩が好き。（率先して話をされていたが、家族の話では、家ではふさぎ込んでいるとのこと。）</li> <li>・なぜここに連れてこられたかわからない。困っていることはない。親族や近隣との交流はあまりない。（夫の話では、趣味に関心を示さない、調理ができなくなった、道に迷う、幻視があるのかもとのこと。）</li> <li>・認知症の診断は受けているが、家族のサポートがあり介護サービスはまだ必要ない。（3名とも）</li> </ul>



課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>○居場所や活躍の場の創出 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の生きがいや過去の生きざまに寄り添える場</li> <li>・本人の希望の実現や尊厳が維持できる場</li> <li>・一人ひとりの好みや状態に合わせた居場所</li> <li>・本人・家族の参加の場で傾聴できる支援者の育成</li> <li>・本人ミーティングや家族会、認知症カフェ等の場の周知</li> </ul> </li> <li>○地域生活の継続 <ul style="list-style-type: none"> <li>・外出時の安心のため、見守りの場や休憩できる場の提供</li> <li>・生活の中で近所の助けが得られる、地域の取組に参加し続けられるよう近隣住民の理解</li> </ul> </li> <li>○家族の理解 <ul style="list-style-type: none"> <li>・できることや生きがいを尊重する自然なサポート</li> </ul> </li> <li>○地域での生活を支える制度の理解 <ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度や権利擁護事業の理解普及</li> <li>・地域密着型サービス等の理解</li> </ul> </li> <li>○参加しやすい介護予防や認知症予防の取組</li> </ul>